

No.1 1 Nくん (平成22年3月卒・現18歳) 大中型まき網船

Q. 仕事の内容は？

- * 沼津市戸田に船籍のある (No.7～9 とは別の) 大中型まき網の網船 (本船) に乗船している。
- * 概ね 5～9 月は東北の沖合海域でカツオ・マグロを対象に、10～4 月は同海域または駿河湾周辺でアジ・サバ・イワシを対象に操業している。
- * カツオ・マグロ操業の時は、日出から日没まで操業し、そのまま漁場で停泊して、翌日また操業を行うパターンの繰返して、20～25 日間を沖で過ごしている。
- * その後、仕込みのために帰港するが、1 日休みがあるかないかで、再び出漁している。
- * アジ・サバ操業の時は基本的に日帰り、夜間操業し早朝、運搬船と共に帰港している。
- * 最近は、(腕を見込まれて?) レッコー船の手伝いを始めている。
- * 当直は幹部の漁師がやることが多く、あまりやっていない。

Q. 大変だったことは？

- * 一度操業が始まると、魚が獲れるだけ続けるので、終わりが読めない。
- * 操業の都合で御飯が食べられなかったり、睡眠時間が一定でなかったりと生活のリズムが不安定。
- * 昼間操業から夜間操業に変わった時に、生活リズムを慣らすのが苦勞する。
- * おかずのレパートリーが少なく、ワンパターンが多い。また野菜が少ない。

Q. 良かったことは？

- * 精神的にも体力的にもとてもきついと思うが、そのぶん遣り甲斐を感じる。
- * 魚が比較的安定して獲れる。大漁の時はとてもうれしい。
- * 船が大きく人が多いので、協力して仕事ができる。また、いろいろな仕事を覚えることができる。
- * 給料は十分貰っていて満足している。

◇◆◇在校生へアドバイス◆◇◇

- * 漁師は口が悪い人が多いので、忍耐強くないとダメ。
 - * 漁学で勉強したことは、どれも基礎的なことでとても重要なので、しっかりと理解し、身に付け、覚えること！
- (平成24年10月4日)



就業して2年半のNくんも、他の子同様、10kg 近く痩せたものの身体つきはガッチリとし、仕事もすっかり覚えたようで、精悍で逞しい漁師になっていました。
休日には自分で購入した車でドライブを楽しんでいるそうです。